

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年11月16日(2006.11.16)

【公表番号】特表2006-503340(P2006-503340A)

【公表日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-004

【出願番号】特願2005-501298(P2005-501298)

【国際特許分類】

G 0 3 F 7/032 (2006.01)

G 0 3 F 7/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

【F I】

G 0 3 F 7/032

G 0 3 F 7/00 5 0 3

G 0 3 F 7/004 5 0 1

G 0 3 F 7/004 5 0 3 Z

G 0 3 F 7/004 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月25日(2006.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

親水性表面および親水性表面上に設けられた親油性コーティングを有する支持体を含んでなる感熱性平版印刷版前駆体であって、該コーティングが

- 赤外線吸収剤および

- フェノール系単量体単位のフェニル基が構造 - N = N - Q [式中、- N = N - 基はフェニル基の炭素原子に共有結合されておりそしてQは芳香族基である]を有する基により置換されているフェノール系単量体単体を含んでなる重合体

を含んでなる感熱性平版印刷版前駆体。

【請求項2】

Qが少なくとも1個のヘテロ原子を含んでなる請求項1に記載の平版印刷版前駆体。

【請求項3】

該ヘテロ原子が窒素、酸素または硫黄原子である請求項2に記載の平版印刷版前駆体。

【請求項4】

Qが構造 - A - (T)_n

[式中、Aは単環式5-もしくは6-員の芳香族基または別の環系と縮合された5-もしくは6-員の芳香族環であり、

nは0と芳香族基A上の最大利用可能位置との間で選択される整数であり、

各T基は - SO₂ - NH - R¹、 - NH - SO₂ - R⁴、 - CO - NR¹ - R²、 - NR¹ - CO - R⁴、 - NR¹ - CO - NR² - R³、 - NR¹ - CS - NR² - R³、 - NR¹ - CO - O - R¹、 - O - CO - NR¹ - R²、 - O - CO - R⁴、 - CO - O - R²、 - CO - R³、 - SO₃ - R¹、 - O - SO₂ - R⁴、 - SO₂ - R¹、 - SO - R⁴、 - P(=O)(-O-R¹)(-O-R²)、 - O - P(=O)(-O-R¹)(-O-R²)、 - NR¹ - R²、 - O - R²、 - S - R²、 - N = N - R⁴、 - CN、 - NO₂、ハロゲンまたは - M - R¹から

選択され、Mは炭素数1～8の2価の連結基を表わし、

R¹、R²およびR³は水素または場合により置換されていてもよいアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、複素環、アリール、ヘテロアリール、アラルキルもしくはヘテロアラルキル基から各々独立して選択され、

R⁴およびR⁵は場合により置換されていてもよいアルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、複素環、アリール、ヘテロアリール、アラルキルまたはヘテロアラルキル基から選択され、

或いは各R¹～R⁵から選択される少なくとも2つの基は一緒になって環式構造を形成するのに必要な原子を表わす]

を有する請求項1、2または3に記載の平版印刷版前駆体。

【請求項5】

該コーティングが潜在的ブレンステッド酸(Broensted acid)および酸-架橋結合可能化合物をさらに含んでなりそして該前駆体がネガ作用性平版印刷版前駆体である請求項1～4のいずれかに記載の平版印刷版前駆体。